～地域とともに～

国土交通省北陸地方整備局 湯沢砂防 Yuzawa Sabo Office Hokuriku Regional Development Bureau, Ministry of Land,Infrastructuer and Transport.

記者発表資料
平成２４年８月３１日

本紙投げ込みを以て解禁

芋川砂防講習会を開催します

３．１１東日本大震災を受け、震災後の復旧・復興に対する国民の関心が高まっており、先進事例である芋川流域の山古志では視察や観光で訪れる方が増えている現状にあります。

「芋川砂防フィールドミュージアム実行委員会（事務局；湯沢砂防事務所）」では、震災の記憶と復旧・復興の過程を一般の方々にお伝えし、災害に対する備えを高めるための方策を検討しています。

このたび、山古志観光協会と連携して、観光ボランティアガイドの方等に復旧・復興の一環として実施している砂防・地すべり事業についての理解を深め、ガイドに役立てて頂くことを目的に「芋川砂防講習会」を開催します。

１．　実施日

平成２４年９月５日（水）

２．　実施内容等

①室内講習　10:00～11:55（山古志会館）

②現地研修　13:00～15:30（芋川流域各所）

※詳細については別紙をご覧下さい。

３．　主催

芋川砂防フィールドミュージアム実行委員会・山古志観光協会

４．　対象者

観光ボランティアガイド（山古志観光協会）・自主防災会長（区長）及び役員、消防団員・旧山古志村在住者及び関係者　ほか　50 名程度を予定

５．　その他

取材を希望される場合は、下記問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先

芋川砂防フィールドミュージアム実行委員会事務局

北陸地方整備局 湯沢砂防事務所 TEL 025-784-2263（代表）

副所長（技術）関 敏文　　流域対策課長 佐藤 俊英

芋川砂防講習会プログラム

１．午前の部

・開会　（１０：００～１０：１５　　１５分）

①実行委員長挨拶
②趣旨説明・主催機関紹介

・芋川流域砂防講習会　（１０：１５～１１：５５　　１００分）

①３Ｄ映像上映「新潟県中越地震　大地と人のドキュメント　３作品」
②「芋川流域砂防ガイドブック」による解説
③質疑応答・意見交換

≪休憩≫

２．午後の部

・現地研修　（１３：００～１５：３０　　１５０分）

＊予定コース（次頁のコースマップを参照下さい。）

山古志会館　→

東川砂防堰堤　→　寺野地区→　南平地区　→

楢木地区　→　郷見庵　→　東竹沢地区　→　竜光遊砂池　→

十二平砂防堰堤　→　神沢川砂防堰堤→　下之沢地すべり　→

山古志会館

現地研修コースマップ

＊天候等により変更になることがあります。